

## 令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	鳥取市			代表者名	鳥取市長 深澤 義彦
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	デジタル戦略課	連絡先電話番号	0857-30-8026
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	上田 芳郎	連絡先E-mail	jouhou@city.tottori.lg.jp
住所	680-8571 鳥取県鳥取市幸町71番地				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	デジタル職員育成
概要	地域課題・行政課題の解決にあたっては、ICTを業務に活用することができるデジタル人材の育成が必須である。管理職及び一般職それぞれの立場の職員に研修を行い、デジタル人材としての意識の醸成を図る。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）		

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無	065K			
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年7月29日	講演(実地)	9時30分	17時00分	60
			活動時間（分）	390	
2-2. 派遣場所	会場名	鳥取市役所本庁舎		最寄駅	鳥取駅
	所在地	鳥取県鳥取市幸町71番地		最寄駅からの交通手段	徒歩5分

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	地方公共団体の基幹業務システムの標準化にあわせた事務の見直しや市民の利便性向上と職員の負担軽減に資するデジタルフロントヤード改革の重要性、行政DXを進めるにあたって考慮すべきポイントやICTルールを活用する意義や着眼点、それに伴う窓口改革のための既存レイアウト見直しの必要性など、管理職に対して具体的に取り組むための考え方が身に付く講演を実施いただき、デジタル人材としての意識の醸成を図ることができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	60人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	60	0	0	0

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	令和6年度に策定した「デジタル職員育成方針」のもとにデジタルによる業務改善に取り組んでいるが、改善が一部の部署に限られている。全体最適で業務改善を進めるためには、職員それぞれの立場で求められるマインドやスキルをそれぞれの職員が理解し、組織全体で意識を醸成していく必要がある。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	既存業務の改善に向けて管理職が率先して職員をリードするなど積極的に取り組む。また、部署間で連携しながら、組織全体で業務改善に取り組む。
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	■管理職向け研修 【内容】「自治体システム標準化で変わる自治体運営」について講演 【対象】課長補佐以上の管理職 ■課内業務相談 【内容】課で取り組んでいるDX事案の方向性の相談（標準化、フロントヤード改革）

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	行政DXを進めるにあたって考慮すべきポイントやICTルールを活用する意義や着眼点など、管理職に対して具体的に取り組むための考え方が身に付く講演を実施いただき、デジタル人材としての意識の醸成を図ることができた。 デジタル戦略課への個別相談では、講師の経験を踏まえたアドバイスをいただき、方向性の指針となった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 【研修内容の理解度】参加した職員の91%が「とても理解できた」又は「理解できた」と回答 【業務への参考度】参加した職員の75%が、今後DXを進めていくうえで「とても参考になった」又は「参考になった」と回答 管理職自らの意識改革の重要性など、理解が深まったものと考えます。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
	令和8年2月に各課の優秀な取組事例を全庁に共有する『デジタル化業務改革発表会』を開催し、職員の意識向上、庁内の情報共有と取組の横展開に繋げる。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	職員ひとりひとりが、自発的にICTツールを活用した業務の効率化ができる状態になる。また、全体最適を目指して庁内全体が連携して取り組む。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

**なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください**

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における**地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」**を数枚程度貼り付けて下さい。

